

H23 年度科学・技術関係予算概算要求 個別施策ヒアリング

【24172 先端研究施設共用促進事業

24184 イノベーションシステム整備事業（大学等産学官連携自立化促進プログラム）

24187 産学イノベーション加速事業(戦略的イノベーション創出推進)（文部科学省）】

- 1 日時：平成22年9月14日（火） 17：10～17：35
- 2 場所：中央合同庁舎4号館 共用1208会議室
- 3 聴取者：白石議員、奥村議員、相澤議員、本庶議員、青木議員
外部専門家 3名（うち若手1名）
- 4 説明者：文部科学省 研究振興局 池田 研究環境・産業連携課長、
橋爪 技術移転推進室長、能見 新技術革新室長 ほか
- 5 施策概要

・先端研究施設共用促進事業

大学等の保有する先端的な研究開発施設等の基礎研究から産業利用までの幅広い共用を促進することにより、科学技術活動全般を高度化し、産学のイノベーション加速・拡大を図るとともに我が国の研究開発投資の効率化を図る。

・イノベーションシステム整備事業（大学等産学官連携自立化促進プログラム）

大学等の研究成果を効果的に社会につないでいくため、国際的な産学官連携活動や特色ある産学官連携活動の強化、産学官連携コーディネーター配置等の支援により、大学等が産学官連携活動を自立して実施できる環境の整備を図る。

・産学イノベーション加速事業（戦略的イノベーション創出推進）

戦略的創造研究推進事業等から生み出された研究成果から新産業創出の礎となる技術を創出するため、複数の産学研究者チームからなるコンソーシアム形式により大規模かつ長期的な研究開発を推進する。

6 質疑応答模様

【奥村議員】：継続施策も新規施策も、プログラムとしての目標がしっかり書かれていないのでは無いか。10年後の経済効果、雇用創出などでは無く、例えば3年後に企業の集積が何社を目指すなどの途中の道筋、マイルストーンを示すべき。

以上